

いつまでも
自分らしく
いきいきと

施設別事業計画

11

河南荘



運営方針

地域のセーフティネットの役割を果たす

河南荘を必要な方に利用して頂くため、各種関係機関に軽費老人ホームA型の役割を伝え、社会的支援の必要な方を積極的に受け入れます。

重点項目

ステップアップ事業

職員一人ひとりの力を 高めるための取り組みの推進

- MCI（軽度認知障害）や認知症に対する介護力を向上する為に認知症介護実践者研修を毎年1名受講します。



心豊かな暮らしの実現に 繋がる生きがい作り

- 趣味活動や就労など施設内で活動できる機会を創出しご入居者の選択肢を増やし一人ひとりが心豊かな生活の実現を支援します。

達成目標

新たな就労機会（法人内での取り組みを含む）を創出し新規就労者を5名増を目指します。
趣味活動を活発化し生活満足度を高めます。
（利用者満足度調査項目9・13・14の向上）

地域の課題解決力を 高めるための取り組みの推進

- 介護出前講座を地域・地区で開催し住民共助の支援を担います。



実施事業一覧

- 軽費老人ホーム河南荘（定員90名）
- 訪問型サービスD事業
- 通所型サービスB事業
- 福祉有償運送

地域公益事業



地域拠点「河南荘」の確立

地域課題である活動拠点の確保に寄与するため、交流の場やコミュニティ作り、健康推進等の取り組みを行う活動拠点の役割を担います。

取組効果

移動スーパーや体験型催事を招致し地域の方々の集いの場とし地域コミュニティづくりに繋がります。また、住み慣れた地域での生活の継続のため健康づくり・健康講座を開催し健康推進に寄与します。